

受講生
募集中!

オンライン講座
絵のまわり道・ちょっとアート編Ⅱ
 講師：内藤美穂
 配信期間／1月18日(木)～3月1日(金)
 申込締切日／2月19日(月)
 ＊対面講座・展覧会も開催！
 詳しくは日本絵手紙協会ホームページをご覧ください。

オンライン講座(再配信)
 〈音声配信〉**藤原英子のキリッと発信!**
「聴く」講座
 講師：藤原英子
 配信期間／1月18日(木)～3月1日(金)
 申込締切日／2月19日(月)
 ＊詳しくは79頁をご覧ください。

対面講座
彩美墨で広がる色の表現講座
 〈大阪会場〉
 会 期：2月22日(木)
 講 師：谷恵子
 テーマ：「オシャレで粋な彩美墨」
 ＊詳しくは77頁をご覧ください。



三浦加奈(東京)
 長野から届いた里芋。コロコロとお話しているよう。



堀尾恵美子(山口)



天池由美子(富山)



奥村洋巳(79歳・埼玉)
 ちょっぴりでも福が来てくれればうれしいな



板東スエコ(東京)



新年 辰年
 さあ、今年もかきましよう

64

誌上レッスン 絵手紙教室
 ◎小池邦夫の絵手紙教室
 「米山から小3の僕に届いた手紙」
 ◎兼岩幸恵の小さくても一歩
 「絵手紙の奥の深さ」
 ◎阿部祥子のどんどん動いてどんどんかいてどんどん学ぼう
 「絵手紙の魅力のある字」

- 96 ◎注文方法
- 95 『月刊絵手紙』定期購読のご案内
- 94 「絵手紙友の会」からのお知らせ／編集後記
- 93 「日本絵手紙協会」へのアクセス
- 92 ボランティア部からのお知らせ
- 90 日本絵手紙協会・推薦教材
- 88 栄村国際絵手紙タイムカプセル館日より
- 86 小池邦夫絵手紙美術館「ニュース
- 84 投稿の募集要項 ★「5月号特集」について
- 83 展覧会のご案内／寄贈のご報告／脳活クイズ(解答)
- 82 あなたの街の絵手紙情報(展・体験)
- 81 絵手紙展・体験教室を開催してみませんか
- 77 講座のご案内
- 74 〈予告〉絵手紙友の会全国大会in香川
- 74 〈日本絵手紙協会からのお知らせ〉

次号予告 和田邦坊の世界

投稿大募集
 ありがとう! 小池邦夫先生
 5月号特集
 「動かなければ出会えない」(仮)
 締切 2月9日(金) 必着!
 詳細は84頁をご覧ください。

62 61 60 38 36 34 32 31 24 10 08 06 04 01

- もくじ
- 巻頭新刊本のお知らせ
- 古拙微笑
- 「小池邦夫を偲ぶ会」のお知らせ
- 絵手紙で見つけよう 身近にあるしあわせ
- 登坂和雄の一語一絵(三)
- 特集◎ここが絵手紙の原点
- 「松山に生きる 三輪田米山の書」
- 〈報告〉第一回公認講師実学講座
- 山田喜代春の詩画世界
- 柳宗悦の眼に学ぶ 白土慎太郎
- 手紙のヒント 中川 越
- 自分の道を歩く——相田みつをの言葉
- 読者投稿ひろば
- テーマ「冒険したこと、したいこと」
- 自由絵手紙／旅先からのたより／ありがとう小池邦夫先生
- ／なんでも100字／活動報告
- ひろば年間テーマ(最新)／脳活クイズ 結城俊也
- 木もれ日「子どものころの想い出」 田島ヨシ江
- essay アーサー・ビナード

月刊絵手紙2024年1月号

〈表紙の絵手紙〉張子：三谷久行(京都) レモン：若狭和子(北海道)
 〈もくじの手作り玩具〉成田秀子(愛知)



日本絵手紙協会の
 公式ホームページ



公式Instagram
 etegami_society



公式X(旧Twitter)
 @Etegami_Society

「小池邦夫を偲ぶ会」のお知らせ

先月号でもお知らせした通り、8月31日に旅立った小池邦夫を共に偲び、想う時間を過ご

主催：一般社団法人日本絵手紙協会、狛江市

協力：「絵手紙発祥の地—狛江」実行委員会、小池邦夫絵手紙美術館

せたらと「絵手紙発祥の地」、狛江にて開催いたします。皆さまどうぞお越しください。

「小池邦夫を偲ぶ会」

■会期：2024年2月28日(水)・29日(木)
※小池邦夫展は3月1日(金)まで

■会場：狛江エコルマホール

■住所：東京都狛江市元和泉1丁目2-1

■交通：小田急線「狛江駅」北口徒歩1分

■参加費：無料 どなたでもご参加いただけます。(予約不要)



駅からすぐのエコルマホール・外観

花の絵手紙献花

◎「花の絵手紙」をお持ちのうえ会場で献花してください。
(1人1枚まで。ご友人・生徒さんから預かった絵手紙も、どうぞお持ちください。サイズは下記と同様)

※時間内、ご自由に献花できます。ご都合のよろしい時間にお越しください(最終入場は30分前まで)。※混雑する場合は入場を制限する場合があります。※飲食・懇談スペースはありません。ご了承ください。※お供え花やお香典は遠慮させていただきます。※服装は普段着で結構です。

■日時：2月28日(水) 午後1時30分～午後5時

29日(木) 午前10時～午後3時30分

■会場：狛江エコルマホール4階ホール

■当日会場に来られないかたへ

ぜひ「花の絵手紙」を日本絵手紙協会に送ってください。会場で献花させていただきます。詳細は下記要項をご覧ください。

小池邦夫絵手紙展

未公開の絶筆の書や狛江市長・絵手紙美術館が所蔵している作品、愛用の画材などをご覧いただけます。

※混雑する場合は入場を制限する場合があります。

■会期：2月28日(水) 午後1時30分～午後5時

29日(木) 午前10時～午後5時

3月1日(金) 午前10時～午後2時

■会場：狛江エコルマホール6階(展示・多目的室)



小池邦夫の絵手紙より

小池邦夫と「絵手紙発祥の地—狛江」

「絵手紙発祥の地—狛江」の発展に多大な貢献のあった狛江市名誉市民である小池邦夫の活動と、狛江に根付いた絵手紙文化をパネルなどで紹介します。

■会期：2月28日(水) 午後1時30分～午後5時

29日(木) 午前10時～午後3時30分

■会場：狛江エコルマホール4階ホワイエ



狛江郵便局のメモリアルポストと絵手紙ミニメント

【小池邦夫を偲ぶ会・日程表】

会場	日時	2月28日(水)	2月29日(木)	3月1日(金)
花の絵手紙献花 4階ホール		午前は式典 (公認講師のみ) 13:30～17:00	10:00～15:30 式典録画を放映予定	
小池邦夫絵手紙展 6階 展示・多目的室		13:30～17:00	10:00～17:00	10:00～14:00
小池邦夫と「絵手紙 発祥の地—狛江」 4階 ホワイエ		13:30～17:00	10:00～15:30	

※予定は変更となる場合があります。

※式典は公認講師のかたのみとさせていただきます。公認講師のかたは『公認講師だより』も併せてご覧ください。

当日お越しになれないかたの「花の絵手紙献花」送付先

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-5-11 八重洲中央ビル3階
日本絵手紙協会「献花係」まで

- ・モチーフ：「花」 どなたでもお送りいただけます。
- ・送付は1人何枚でも可。
※教室で取りまとめていただく場合は、封筒に入れてお送りください。
- ・サイズ：はがきサイズ(63円切手で郵送可能なもの/大判不可)
- ・締切間近：1月19日(金)必着

〈花の絵手紙献花に関する注意事項〉

◎絵手紙はご自身のオリジナルのものに限ります。はがきの住所・お名前への記載は任意です。◎絵手紙に協会への連絡事項を記入したり、他の係宛のものと同封しないください。◎お送りいただいた絵手紙の著作権は協会に帰属するものとし、月刊誌などでお名前とともにご紹介する場合があります。返却はいたしません。



松山に生きる

三輪田米山の書

『月刊絵手紙』では、小池邦夫の生み出した絵手紙精神を伝えていくために、小池に影響を与えた先人やその考え方をこれからも折にふれて特集で紹介していきます。まずは三輪田米山の書を通して、絵手紙の大切な考え方の根つことなった小池邦夫独自のまなざしをたどっていきましょう。

〈報告〉p24

第1回公認講師
実学講座in松山

〈講演録〉p19
「三輪田米山、
人と書の魅力」

米山に出会う旅

小池邦夫を育んだ
愛媛県松山市へ

小池邦夫の書の原点でもある米山書をたずね、111名が秋祭りに沸く松山を訪れました。小池の魂のメッセージ（30頁）を実学講座の会場である松山市民会館で聞いてから、いざ米山書とご対面。小池邦夫の思いと、各自の思いを胸に、屋外美術館とも言える市内の3つの神社を訪ずれ、またとない時間を過ごしました。



客天満宮にてスケッチをする参加者の皆さん。ご本尊は菅原道真

読者投稿

かいて、送って、
みんなでおしゃべり！

ひろば

テーマ 「冒険したこと、したいこと」
やりたいことは、やってみよう。人生は冒険の連続！
自由絵手紙／旅先からのたより／
ありがとう小池邦夫先生／なんでも100字／活動報告



石原佳代子(東京)
昔、会社のグループでハイキング。独身男性3人のお弁当作りを頼まれた。のり巻きに手間取り40分の遅れ。引き返すことも出来ず、1人で一気に山頂へ。ススキをかき分けて仲間をみつけた時の安堵感! 若かったのですね。



大田垣裕美子(岡山)
2023年4月から講師として公民館に立ちました。引き継いだからには「やるしかない」。



松田通子(84歳・岐阜)
下の川が見えて怖くて下キタキ。渡るか渡るまいか、ずい分迷いましたが思い切って。



三ツ井玉江(78歳・千葉)
行きつけの若い男性美容師さんが何を思ったか「原宿も歩けるよ」と勧めてくれた。グレイヘアなのに、おっかなびっくりで……。



松山市・大山積神社に建つ米山書の碑「無為」而尊」より

みんなに伝えたい！ 絵手紙創始者の思い

小池邦夫の絵手紙教室 『絵手紙の大事なところ』 134

絵手紙で大切なのは、技術を学ぶことではなく、かく心を育てること。感じる力を育て想いを豊かにすること。

米山から

小3の僕に届いた手紙

—— 小池邦夫

2019年秋におこなわれた道後温泉ふなや(愛媛県松山市)での小池邦夫講演より一部をご紹介します。

知識ゼロでも感じる

米山とはこれが初めて、小学校3年生での出会いでした(大山積神社の「無為」而尊)。普通ならこんなもん見て何も感じないはずなんだけれども、僕は友だちがいなくて心の中を出せない内気だったから、不思議にこの字が呼び込んで友だちのような気持ちにしてくれました。見ていると気持ちが落ちて着

いたし、生きる元気みたいなものをもらった。読めなかったし意味もわからないし、米山なんていうことも当然知りません。知識はゼロでした。知識はゼロでも感じるものは深く僕にはありました。

「無為」と「へタ」

大人になってわかったのは、あの「無為而尊」はとってもいい言葉だったということ。しかも絵手紙

こいけ・くにお

1941年(昭和16)愛媛県松山市生まれ。19歳より絵手紙をかき始め、「へタでいいへタがいい」をモットーに絵手紙を広める運動をつづける。日本絵手紙協会名誉会長。2023年8月31日82歳で永眠。

誌上レッスン

初心から学ぶ『へタでいいへタがいい』

絵手紙教室

月刊誌を使って好きな時に好きな場所で学んでいきましょう